

発行所  
医療法人財団五省会西能病院  
〒930 富山市五福1130  
TEL (0764) 41-2481(代)  
発行人 西能 正一郎

# 五省会ニュース

## 五省

- 一 至誠は悔るなりしか
- 一言行に恥ぢるなりしか
- 一 氣力に衰へるなりしか
- 一 努力に憾をかりしか
- 一 不精に怠りなりしか

## 既設建物の改善勧告

### 増改築の要件

安定した「よい病院づくり」を目指して、医療法人財団五省会西能病院は、昨年五月から第三期増改築工事をおこなっており、増築の鉄筋五階一部六階建て（延べ面積三千四百二十一平方メートル）が九月二十日に完成しました。そこで同二十日、これまでの建物（延べ面積三千五百一十一平方メートル）の改築工事にとりかかりました。病室は現在のままの百六十六床で、直ちに四階建て既設棟（延べ面積三千五百一十一平方メートル）の改築工事にとりかかりました。来春に工事を完了、強化された医療設備、充実した整形外科、内科併設の新しい時代の病院（百八十五床）として地域社会に奉仕いたします。

### 9月26日から増築棟で業務開始

西能病院が富山療園を拡大いたしました。市星井町で産声をあげたのは昭和三十七年三月でした。かつかの要件のいくつかがそのときの病床は十床でした。増改築の必要に迫られて、昭和四十三年に第二期増改築工事が完了して、十五年近く経過しました。増改築に伴って、各

### 内装材の不燃化など

増改築の必要に迫られて、昭和四十三年に第二期増改築工事が完了して、十五年近く経過しました。増改築に伴って、各

### 松下君への手紙

～本号四面への返事～

西能 正一郎

お便り拝見しました。かなりドラマチックな事があったそうで、新しい住所に移られた由、今回はかなりガツクリ来ておられる様子が手に取るようにわかります。

## 与えられた生きざまを...

### 簡単に入れない悟りの境地

今まで何回もお便りをいただきながら、私はある意図があつて返事を書きませんでした。少しはほめ言葉も書かねばならぬが、あるいは君の甘えを助長したりして君の自立にかえつてしまつたげになると考えたからでした。

今度君のやつた事はお便りから想像することしか出来ませんが、決してほめた事ではありません。けれども人間とはそんなものだ、いろいろな事やうやうやうは反省し、自戒し、少しずつまじめな人間になつてゆくものなのだと思います。それが突然に悟りきつた人間に変わると、なんと不安な気持ちさえます。ここで君の暴走の原因を私なりに分析してみました。今後何かの参考になるかも知れません。人間には大別し

医療設備を強化、近代化すると共に、患者サービスと積極的に取り入れることにしました。

### 地域内科 疾患の受皿

内科病棟の増設  
内科病棟（五十床→六十床）を新設します。百ベッドを越す病院では、整形外科専門であっても、内科的合併症が頻発し、内科医師の助力が必要で、殊に高齢化社会では、この傾向が強いのです。

### 病室以外も ゆつたり

サービスエリアの充実  
医療以外の患者サービス部門の状況も、病院の評価する要素の中に組み込まれてきました。

## あすなろ

めくら、つんぽ、おし、びつこ、ちんば、ばか...などの軽べつ語が差別用語としてマスコミから追放されて久しい。最近ようやく一般にも定着してきたようだが、今流行語のように使われている「老人ばけ」という言葉が問題にならぬのはなぜだろうか▼「本人がばけてしまっているから文句をいう人がいない」という人もいるが、「ばけ」は関西弁でいうと相当に「えげつない」軽べつ、侮べつの用語だ。「ばけなす」などという

### 最新機器を導入

医療設備の近代化  
如何なる将来指向の設備

### 診療体制を強化

#### 図書コーナーを開設

九月二十七日から業務をはじめた増築棟の主な施設は次のとおりで、内科診療室（一階）手術室（一階）リハビリテーション室（五階）医局（五階）などは、既設棟の改築工事が終わるまでの仮設である。

書店、喫茶など。二階は十病室（四十二床）大浴場、サンルーム、洗濯室など。三階は十二病室（四十八床）サンルーム、エレベーター、洗濯室など。四階は日本間三室を含む十六室（二十四床）特別室二室（二床）薬局、デイルーム、サンルーム、洗濯室など。五階は理事長室、役員室、事務室、資料室など。六階は標本室、フィルム室など。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

# 美しいものが 見えてきた

〈第十一信〉  
松下英勝

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 聞えてきた善意の鐘

院長先生、お変わりありませんか。昨年の術後からはじめての夏、元気に乗り切られたことでしょうか。それから、富山医科大学の「腰の痛みについて」のテレビを観て、(皆さん元気なんだな)と、何故か、そう思いました。

と、ここまでは普通の便りですが、実は、これでガラッと変わります。この便りの冒頭に書いた「愛光園」とは、重度授産施設で、この七月ごろに入所したと

自業自得とはいえ、急に変わった環境、その罪の反省、そして、「五省会ニュース」を通じて自分の言葉に目をとおし、耳を傾け、応援や、かけから一生懸命励まして下さった多くの人たちを裏切りました。

まして、幼い子供たちと

そんな、こんなで今日まで踏抜けて何と手につかず、ただひたすら恥を枕に畳も夜も眠りました。

自分は、もう二度と皆さまでに顔向け、ましてや、再起できぬかも。そんな弱気が続きました。この際、できることなら幽棲し、ルソアの如くに孤独に生き、家族、友人、知己の皆さま

わしました。プロの障害者にもなれず、免許証も取れず、勿論、社会復帰もできません。本当にすみませんでした。

自分は、もう院長先生に便りのできる資格はありません。でも、自分の体は、ほとんど回復しましたから、もう心配ありません。「愛

「すみません、また頑張ります」  
訓練生に乱暴、強制退所

「おじさん、がんばって、とは一切縁なき一生を終えようと思いましたが、自分の貧しい頭、下司の根性では悟りに入る術もなく……」

けれど、善意の人は、だれに聞いたのか、「愛光園」にまで励ましをくれます。そして今、(謝罪すべきだ、はずかしさは仕方がない)そう思い、ペンをとりました。「美しいものが見えてきた」の松下は馬脚をあら

リハビリのため、医業大から西能病院に移ったのは同年六月末。このときは椅子だった。松葉杖で歩けるようにと、両足をたえず運動させる猛訓練がはじまった。「負けられませんが、なかなか強気を七十八歳である。」

清苑(きよたか)さんの

「おじさん、がんばって、とは一切縁なき一生を終えようと思いましたが、自分の貧しい頭、下司の根性では悟りに入る術もなく……」

けれど、善意の人は、だれに聞いたのか、「愛光園」にまで励ましをくれます。そして今、(謝罪すべきだ、はずかしさは仕方がない)そう思い、ペンをとりました。「美しいものが見えてきた」の松下は馬脚をあら

光園」では良き人たちが出会い、楽しくやって行きます。涼しくなり、作業に精を出し頑張ります。

皆さまには筆舌に尽せぬ程お世話になり、大恩あります。ありがとうございます。(姫路市打越一〇〇、重度身体障害者授産施設 愛光園 松下英勝)



## 大地を踏む

大門町小泉  
山田清 堯さん宅

大根のできばえをみる清苑さん

家の近くの野菜畑に案内するため、おじいちゃん是一本杖を握んで元氣よく歩きはじめた。平坦なところなら、杖を使わなくてもドン、ドン前

に進む。畑には、おじいちゃん丹精こめて作った大根、白菜、ネギなどがいっぱい。「畑仕事がないので、楽しみだね。田んぼは機械で出来んが、畑ぐらいいなけりや。負けられませんが、なかなか強気を七十八歳である。」

「おじさん、がんばって、とは一切縁なき一生を終えようと思いましたが、自分の貧しい頭、下司の根性では悟りに入る術もなく……」

けれど、善意の人は、だれに聞いたのか、「愛光園」にまで励ましをくれます。そして今、(謝罪すべきだ、はずかしさは仕方がない)そう思い、ペンをとりました。「美しいものが見えてきた」の松下は馬脚をあら

「おじさん、がんばって、とは一切縁なき一生を終えようと思いましたが、自分の貧しい頭、下司の根性では悟りに入る術もなく……」

けれど、善意の人は、だれに聞いたのか、「愛光園」にまで励ましをくれます。そして今、(謝罪すべきだ、はずかしさは仕方がない)そう思い、ペンをとりました。「美しいものが見えてきた」の松下は馬脚をあら

「おじさん、がんばって、とは一切縁なき一生を終えようと思いましたが、自分の貧しい頭、下司の根性では悟りに入る術もなく……」

けれど、善意の人は、だれに聞いたのか、「愛光園」にまで励ましをくれます。そして今、(謝罪すべきだ、はずかしさは仕方がない)そう思い、ペンをとりました。「美しいものが見えてきた」の松下は馬脚をあら

「負けられませんが」  
畑仕事が生きがい

左胸部と左膝に激痛が走ったのは昭和五十四年十二月だった。あちこちで診てもらったが悪くなるばかり。ついに両下肢が麻痺し歩行不能になった。昭和五十五年五月、富山医業大で脊髄腫瘍、脊髄不全麻痺と診断され、脊髄二枚と腫瘍を取り除く手術をした。

「元氣になつてよかつた、よくきてくれた」と、みんな声をかけてくれるので、はずかしいやら、嬉しいやらで……。おかげさまで、これだけからださまで、先生方や皆さま方のおかげだと喜んでいますが、負けられませんが、

「元氣になつてよかつた、よくきてくれた」と、みんな声をかけてくれるので、はずかしいやら、嬉しいやらで……。おかげさまで、これだけからださまで、先生方や皆さま方のおかげだと喜んでいますが、負けられませんが、



## 医療法人 西能病院の診療体制

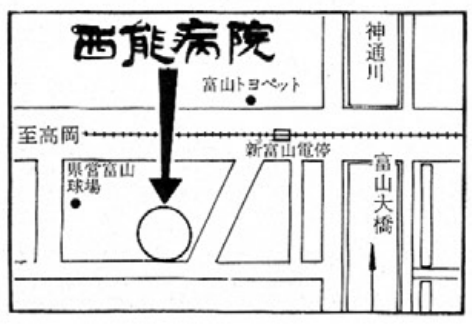
10月1日から一部を改正

●年中無休・24時間受付の診療体制を敷いております。●救急車(2台)は、要請により出動致します。

### 一般受付時間 (日曜・祭日は休診)

診療科目	午前	午後
整形外科	月～土 8:30～12:00	月～土 16:00～19:00
リハビリテーション科	月～土 8:30～12:00	月～土 13:30～19:00
内科	月・木・土 8:30～12:00	
形成外科	毎月1回 8:30～12:00	(診察日は受付でおたずねください。)

- ◆医療コンサルタント (毎週土曜14:00～16:00)  
新たに医療相談日を設けました。(院長、又は副院長が相談にあたります) 整形外科の病気はもちろん、関連ある色々な病気について治療・予防のためのアドバイス致します。又ご希望があれば専門の医師への紹介も致します。お気軽にご利用下さい。事前に、受付に時間予約して下さい。(TELでも可)
- ◆メディカル・ソーシャルケースワーク (毎日8:00～17:00)  
医療費や入院などにかかる経済問題・退院後の生活設計など、病気以外の心配事や悩みに専門のケースワーカーが親身になってご相談に応じます。(秘密厳守) ご遠慮なく、受付や看護婦に申し出て下さい。
- ◆栄養指導 (毎週水・土)  
現代病といわれている肥満・糖尿病・その他の病気にたいして、専門の栄養士が理想的な食生活を指導致します。受付にお申込下さい。



◆重病者さんの送迎について  
重症のため、一般の車で搬送できない患者さんには、入退院にあたって、病院の患者運搬車をご利用いただけます。受付に申し出下さい。

《交通機関》 市内電車……………新富山電停下車・徒歩2分  
 地鉄バス……………新富山停留所下車・徒歩2分  
 通院バス(順路)……西能病院→富山大橋→丸の内→新富山→富山駅→桜橋通り→西町→旅籠町→丸の内→富山大橋→西能病院  
 (♀は通院バス常時停留所、その他臨時停車します。)